

## (8) 公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー経営状況報告書

### 一 法人の概要

- 1 名 称 公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー
- 2 目 的 鳥取県の有する優れた自然、歴史的・文化的資源を生かし、コンベンションの誘致・支援等を行うことにより、鳥取県におけるコンベンションの振興を図り、もって県内産業の振興、地域の活性化、国際的な相互理解の増進及び文化の向上に寄与することを目的とする。
- 3 公益認定年月日 平成25年3月21日  
(財団法人 とっとりコンベンションビューロー設立許可年月日  
平成7年7月7日)
- 4 設立登記年月日 平成25年4月1日  
(財団法人 とっとりコンベンションビューロー設立登記年月日  
平成7年7月7日)
- 5 基 本 財 産 出えん金 972,142,000円  
鳥取県出えん金 500,000,000円  
4市出えん金 250,000,000円  
その他出えん金 222,142,000円
- 6 役 員 等 評 議 員 9人 理 事 7人 監 事 2人  
評議員長 坂口清太郎(米子商工会議所会頭)  
評議員 門脇誠司(鳥取県観光交流局長)  
〃 浅井俊彦(鳥取市経済観光部長)  
〃 法橋 誠(国立大学法人鳥取大学理事・副学長)  
〃 足立日出男(株式会社鳥取銀行取締役専務執行役員)  
〃 吉川 浩(株式会社山陰合同銀行米子支店長)  
〃 柳谷由里(学校法人米子自動車学校理事長)  
〃 足立珠希(弁護士)  
〃 寺谷 寛(株式会社新日本海新聞社西部本社主幹)  
理事長 石村隆男  
常務理事 丸山 堅一

理 事 岡 山 佳 文 (公益社団法人鳥取県観光連盟専務理事)

〃 岸 田 寛 昭 (特定非営利活動法人未来理事長)

〃 田 中 浩 一 (一般社団法人日本旅行業協会中・四国  
支部会員)

〃 山 崎 裕美子 (鳥取県旅館ホテル生活衛生同業組合青  
年部理事)

〃 杉 原 充 子 (株式会社山陰放送取締役執行役員コン  
テンツ局長)

監 事 高 橋 敬 一 (公認会計士)

〃 政 木 人 巳 (米子市会計管理者)

7 職 員 25人 (うち県退職職員 1人)

8 事 務 所 米子市末広町294番地

## 平成29年度事業実施状況

### 1 財団運営

- (1) 組織体制の充実強化のため、各種研修会の実施及び外部研修への参加を推進した。
  - ・ 実施研修（コンプライアンス研修、階層別事務研修会 他）
  - ・ 外部研修（舞台技術研修、情報セキュリティ研修、あいさポーター研修 他）
- (2) 社会的責任を果たすための活動を推進した。
  - ・ 中海アダプトプログラム参加、ボランティアロードin米子参加、週1回の周辺清掃実施
  - ・ 鳥取県版環境管理システム第Ⅱ種に基づいた環境保全活動

### 2 コンベンションの誘致事業及び支援事業

#### (1) 誘致事業

- ・ 従来の学会・大会・スポーツ主催者に加え、企業コンベンション・MICE（主に韓国・台湾インセンティブツアー）、合宿等の旅行会社や県内受入施設への訪問活動も強化し、県内延べ272件・県外延べ213件・国外延べ40件の訪問を行った。
- ・ 当該年度開催件数は446件（前年399件）、参加人数79,537人（前年85,596人）であり、件数は過去最高であった昨年を上回る実績となった。平成27年度より助成金制度を改定し推進強化しているスポーツ大会およびMICEについては件数・参加人数ともに前年を上回った。
- ・ 「VISIT JAPANトラベル&MICEマート2017」および「第27回国際MICEエキスポIME2018」に出展し、MICEを取扱う海外バイヤーならびに国内コンベンションの主催者等に対して鳥取県開催を働きかけた。また、前年に引き続き四市（鳥取市、倉吉市、米子市、境港市）と連携し「鳥取県観光コンベンション情報説明懇談会」を開催し、鳥取県開催が決定した首都圏の主催者に対して、参加者増員及び来県時の観光地への誘客を働きかけた。
- ・ 鳥取県と連携し「オール鳥取県台湾大商談会」を台北市において開催。現地における鳥取県のPRおよび誘客促進を通して、インセンティブツアーを中心としたMICEを含む台湾インバウンド市場の活性化を図った。

#### (2) 開催支援事業

- ・ 当該年度に開催されたコンベンションのうち163件に対して、コンベンション開催助成金の交付を行った（交付実績40,749千円）。
- ・ コンベンションバック・観光パンフレット・文化観光施設優待割引券の提供、歓迎看板の掲出、観光案内コーナーの設置及び開催当日の運営応援等の支援を行った。

#### (3) 調査企画事業

- ・ コンベンション開催意向調査を行い、その結果を踏まえ各主催者を訪問し、誘致活動を行った。
- ・ コンベンション参加者アンケートを実施し、その報告書を関係諸機関に報告し、地域のおもてなしの向上に努めた。
- ・ コンベンション開催による経済的波及効果の推計調査を実施し、調査結果をコンベン

ション関係諸機関等に公表することにより、コンベンションの開催効果の周知を図った。

(4) 広報宣伝事業

- ・ ホームページを随時更新し、常に新しい情報を発信した。
- ・ 機関紙の発行、広報記事の掲載、各種広報宣伝活動を展開した。
- ・ 誘致支援制度の告知及び鳥取県のPR、誘致促進を図るため、各種パンフレットを製作した。

3 米子コンベンションセンターの管理運営に関する事業

交流人口の増大を図るため積極的な利用促進を行うとともに、地元アーティストに活動の場を提供するなど、自主企画事業を展開し、地域文化の振興、賑わいづくりに繋げる管理運営を行った。

(1) 管理運営の取組

① 利用促進事業

- ・ 積極的なセールス活動の展開  
展示会を開催する企業を中心に重点営業を展開し、県内外に146件の営業活動を行った。また、大型催事主催者には開催終了後に訪問し、利用直後の感想や要望を伺うことで、再利用に繋がるよう努めた。
- ・ イベント情報の宣伝強化  
地元コミュニティFMと連携し、イベント情報の発信（週5回）、地元ケーブルテレビの文字放送でイベント情報の発信（毎日）を行い、イベント開催情報の周知に努めた。
- ・ 顧客サービスの向上  
利用者懇談会の開催及び利用者（主催者）へのアンケート調査を徹底し、サービスや設備の充実に反映させた。

② 施設管理事業

- ・ 窓口業務の充実  
受付専任職員を配置し、来館者対応の迅速化、チケット販売対応などの窓口サービス向上に努めた。
- ・ 安心・安全のための施設運営  
利用者の安全確保と危機管理体制の強化のための訓練・講習を実施。また、保守点検の徹底、故障又は故障の恐れがあるものに対して、早期修繕・予防修繕を実施した。
- ・ 安全・快適な施設  
清掃、常駐管理、安全管理等の委託業者と定期的な連絡を密に行い、情報と課題の共有を図り、良好な施設環境づくりに努めた。

③ 自主企画事業

- ・ センターの施設・設備を活用した企画事業を行い、地域の賑わい創出と音楽を通じた交流を図った。  
「ビッグシップ航海デー」（12月開催）  
「ビッグシップ・ナイトクルージング」（7月・12月開催）

④ 環境に配慮した取組

- ・ グリーンコンベンション宣言を総合受付に掲示し、来館者に財団の基本方針を示すとともに、ゴミの減量化、資源の再利用等の推進を主催者に呼びかけた。

4 米子コンベンションセンター地域振興事業基金による事業

(1) 地域のコンベンション振興に資する事業

① 利用団体支援制度事業

- ・ 多目的ホール・国際会議室を利用した大規模催事で、利用日数等の規定の条件を満たす利用団体に対し、施設利用料の一部を助成した。(10件)  
また、展示会を開催する新規利用者に対して助成金を交付し、利用促進を図るとともに経済振興にも注力した。(2件)

② 「米子コンベンションセンター」PR動画制作

- ・ センターを紹介するPR動画を企画し、開催地決定や会場選定時の利用促進ツールとして活用できる動画を制作した。

(2) 地域の文化活性化に資する事業

① 演劇ワークショップ

- ・ 将来の文化活動者の育成に繋げるため、鳥取県西部の高校演劇部を対象に舞台・照明・音響技術の講習を行った。(4月開催)

② アート交流ひろば

- ・ 地域で活動する写真・絵画・表具等の展示会を主とする文化団体に作品展示の場を提供し、地域に広く紹介するとともに地元アーティストの活動支援を行った。  
「情報プラザミニニ展示会」(1期・2期：9月 3期：9月、10月)

③ 大山開山1300年祭記念パネル展

- ・ 大山が開山1300年を迎えることを記念し、ドイツ人教師が残した大山にまつわる写真パネル展を実施した。

(3) センターの機能充実に資する事業

- ・ 地域振興事業基金の活用による施設予約管理システムの改修を行った。

## 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	10,332,359	10,332,313	46
基本財産受取利息	10,332,359	10,332,313	46
受取会費	3,220,000	3,360,000	△ 140,000
受取会費	3,220,000	3,360,000	△ 140,000
事業収益	94,881,400	111,629,685	△ 16,748,285
事業収益	94,881,400	111,629,685	△ 16,748,285
受託事業収益	182,760,721	162,044,631	20,716,090
地方公共団体受託収益	182,760,721	162,044,631	20,716,090
受取補助金等	94,911,681	114,491,380	△ 19,579,699
地方公共団体受取補助金	90,759,151	113,556,380	△ 22,797,229
受取補助金等振替額	4,152,530	935,000	3,217,530
雑収益	11,016,601	12,589,023	△ 1,572,422
雑収益	11,016,601	12,589,023	△ 1,572,422
経常収益計	397,122,762	414,447,032	△ 17,324,270
(2) 経常費用			
事業費	391,684,286	406,273,639	△ 14,589,353
役員報酬	1,050,000	1,050,000	0
給料	79,024,020	75,052,620	3,971,400
職員手当	34,357,550	34,944,647	△ 587,097
社会保険料	17,953,362	17,105,810	847,552
福利厚生費	275,690	261,570	14,120
退職共済金	5,397,200	5,395,200	2,000
派遣職員負担金	0	5,000,000	△ 5,000,000
諸謝金	454,000	340,000	114,000
旅費	5,033,657	5,127,622	△ 93,965
消耗品費	17,677,408	16,303,545	1,373,863
燃料費	245,485	256,612	△ 11,127
飲食費	978,175	1,018,535	△ 40,360
印刷製本費	4,855,676	5,433,180	△ 577,504
光熱水費	50,844,818	52,439,421	△ 1,594,603
修繕費	11,359,441	8,581,127	2,778,314
使用料及び賃借料	2,223,670	1,658,006	565,664
支払負担金	855,363	515,020	340,343
通信運搬費	3,331,255	2,982,242	349,013
手数料	2,276,019	2,729,503	△ 453,484
保険料	501,902	582,002	△ 80,100
広告料	1,306,087	1,701,426	△ 395,339
委託費	98,784,964	98,926,124	△ 141,160
租税公課	8,904,000	8,334,100	569,900
交付金	41,509,151	59,437,380	△ 17,928,229
減価償却費	2,485,393	1,097,947	1,387,446
管理費	8,642,455	8,162,371	480,084
役員報酬	1,300,800	1,310,000	△ 9,200
給料	3,050,280	3,021,480	28,800
職員手当	1,329,440	1,318,959	10,481
社会保険料	872,600	849,413	23,187
福利厚生費	9,511	9,463	48
退職共済金	232,800	232,800	0
旅費	70,650	118,790	△ 48,140
消耗品費	412,764	231,649	181,115
燃料費	5,537	12,129	△ 6,592

## (8) 公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー

科 目		当 年 度	前 年 度	増 減
	飲 食 費	49,988	36,891	13,097
	印 刷 製 本 費	115,465	158,875	△ 43,410
	光 熱 水 費	9,349	9,416	△ 67
	修 繕 費	46,440	864	45,576
	使 用 料 及 び 賃 借 料	142,012	130,412	11,600
	支 払 負 担 金	225,877	286,040	△ 60,163
	通 信 運 搬 費	138,474	142,610	△ 4,136
	手 数 料	149,876	145,880	3,996
	保 険 料	35,000	61,850	△ 26,850
	広 告 料	207,360	0	207,360
	租 税 公 課	6,000	14,800	△ 8,800
	消 耗 什 器 備 品 費	184,032	0	184,032
	雑 費	48,200	26,300	21,900
	減 価 償 却 費	0	43,750	△ 43,750
経常費用計		400,326,741	414,436,010	△ 14,109,269
評価損益等調整前当期経常増減額		△ 3,203,979	11,022	△ 3,215,001
評価損益等計		0	0	0
当期経常増減額		△ 3,203,979	11,022	△ 3,215,001
<b>2. 経常外増減の部</b>				
(1) 経常外収益				
経常外収益計		0	0	0
(2) 経常外費用				
	固 定 資 産 廃 棄 損	1	0	1
	車 両 運 搬 具 廃 棄 損	1	0	1
経常外費用計		1	0	1
当期経常外増減額		△ 1	0	△ 1
当期一般正味財産増減額		△ 3,203,980	11,022	△ 3,215,002
一般正味財産期首残高		9,738,867	9,727,845	11,022
一般正味財産期末残高		6,534,887	9,738,867	△ 3,203,980
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
受 取 補 助 金 等		16,283,000	11,252,000	5,031,000
	受取地方公共団体補助金	16,283,000	11,252,000	5,031,000
基 本 財 産 運 用 益		3,052,139	3,052,139	0
	基本財産受取利息	3,052,139	3,052,139	0
一般正味財産への振替額		△ 7,204,669	△ 3,987,139	△ 3,217,530
	一般財産へ振替	△ 7,204,669	△ 3,987,139	△ 3,217,530
当期指定正味財産増減額		12,130,470	10,317,000	1,813,470
指定正味財産期首残高		1,008,592,019	998,275,019	10,317,000
指定正味財産期末残高		1,020,722,489	1,008,592,019	12,130,470
III 正味財産期末残高		1,027,257,376	1,018,330,886	8,926,490

## 正味財産増減計算書 内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		内部取引消去	合 計
	コンベンション 振興事業	法人会計		
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	5,166,179	5,166,180	0	10,332,359
基本財産受取利息	5,166,179	5,166,180	0	10,332,359
受取会費	1,610,000	1,610,000	0	3,220,000
受取会費	1,610,000	1,610,000	0	3,220,000
事業収益	94,952,410	0	71,010	94,881,400
事業収益	94,952,410	0	71,010	94,881,400
受託事業収益	182,760,721	0	0	182,760,721
地方公共団体受託収益	182,760,721	0	0	182,760,721
受取補助金等	92,814,681	2,097,000	0	94,911,681
地方公共団体受取補助金	88,662,151	2,097,000	0	90,759,151
受取補助金等振替額	4,152,530	0	0	4,152,530
雑収益	11,034,448	0	17,847	11,016,601
雑収益	11,034,448	0	17,847	11,016,601
経常収益計	388,338,439	8,873,180	88,857	397,122,762
(2) 経常費用				
事業費	391,684,286	0	0	391,684,286
役員報酬	1,050,000	0	0	1,050,000
給料	79,024,020	0	0	79,024,020
職員手当	34,357,550	0	0	34,357,550
社会保険料	17,953,362	0	0	17,953,362
福利厚生費	275,690	0	0	275,690
退職共済金	5,397,200	0	0	5,397,200
諸謝金	454,000	0	0	454,000
旅費	5,033,657	0	0	5,033,657
消耗品費	17,677,408	0	0	17,677,408
燃料費	245,485	0	0	245,485
飲食費	978,175	0	0	978,175
印刷製本費	4,855,676	0	0	4,855,676
光熱水費	50,844,818	0	0	50,844,818
修繕費	11,359,441	0	0	11,359,441
使用料及び賃借料	2,223,670	0	0	2,223,670
支払負担金	855,363	0	0	855,363
通信運搬費	3,331,255	0	0	3,331,255
手数料	2,276,019	0	0	2,276,019
保険料	501,902	0	0	501,902
広告料	1,306,087	0	0	1,306,087
委託費	98,784,964	0	0	98,784,964
租税公課	8,904,000	0	0	8,904,000
交付金	41,509,151	0	0	41,509,151
減価償却費	2,485,393	0	0	2,485,393
管理費	0	8,731,312	88,857	8,642,455
役員報酬	0	1,300,800	0	1,300,800
給料	0	3,050,280	0	3,050,280
職員手当	0	1,329,440	0	1,329,440
社会保険料	0	872,600	0	872,600
福利厚生費	0	9,511	0	9,511
退職共済金	0	232,800	0	232,800
旅費	0	70,650	0	70,650
消耗品費	0	412,764	0	412,764
燃料費	0	5,537	0	5,537



## (8) 公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー

科 目	公益目的事業会計		内部取引消去	合 計
	コンベンション 振興事業	法人会計		
飲 食 費	0	49,988	0	49,988
印 刷 製 本 費	0	115,465	0	115,465
光 熱 水 費	0	27,196	17,847	9,349
修 繕 費	0	46,440	0	46,440
使用料及び賃借料	0	213,022	71,010	142,012
支 払 負 担 金	0	225,877	0	225,877
通 信 運 搬 費	0	138,474	0	138,474
手 数 料	0	149,876	0	149,876
保 険 料	0	35,000	0	35,000
広 告 料	0	207,360	0	207,360
租 税 公 課	0	6,000	0	6,000
消 耗 什 器 備 品 費	0	184,032	0	184,032
雑 費	0	48,200	0	48,200
経常費用計	391,684,286	8,731,312	88,857	400,326,741
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,345,847	141,868	0	△ 3,203,979
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,345,847	141,868	0	△ 3,203,979
<b>2. 経常外増減の部</b>				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
固定資産廃棄損	0	1	0	1
車両運搬具廃棄損	0	1	0	1
経常外費用計	0	1	0	1
当期経常外増減額	0	△ 1	0	△ 1
当期一般正味財産増減額	△ 3,345,847	141,867	0	△ 3,203,980
一般正味財産期首残高	6,307,809	3,431,058	0	9,738,867
一般正味財産期末残高	2,961,962	3,572,925	0	6,534,887
<b>Ⅱ 指定正味財産増減の部</b>				
受 取 補 助 金 等	16,283,000	0	0	16,283,000
受取地方公共団体補助金	16,283,000	0	0	16,283,000
基本財産運用益	1,526,069	1,526,070	0	3,052,139
基本財産受取利息	1,526,069	1,526,070	0	3,052,139
一般正味財産への振替額	△ 5,678,599	△ 1,526,070	0	△ 7,204,669
一般財産へ振替	△ 5,678,599	△ 1,526,070	0	△ 7,204,669
当期指定正味財産増減額	12,130,470	0	0	12,130,470
指定正味財産期首残高	522,521,019	486,071,000	0	1,008,592,019
指定正味財産期末残高	534,651,489	486,071,000	0	1,020,722,489
<b>Ⅲ 正味財産期末残高</b>	537,613,451	489,643,925	0	1,027,257,376

## 貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	57,449,197	83,708,331	△ 26,259,134
未収金	8,765,930	9,078,349	△ 312,419
流動資産合計	66,215,127	92,786,680	△ 26,571,553
2. 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産預金	1,072,626	886,165	186,461
投資有価証券	971,069,374	971,255,835	△ 186,461
基本財産合計	972,142,000	972,142,000	0
(2)特定資産			
地域振興事業基金預金	38,070,019	29,322,019	8,748,000
什器備品	3,166,470	0	3,166,470
ソフトウェア	7,344,000	7,128,000	216,000
特定資産合計	48,580,489	36,450,019	12,130,470
(3)その他固定資産			
車両運搬具	234,437	352,007	△ 117,570
什器備品	790,684	1,332,138	△ 541,454
電話加入権	224,952	224,952	0
リサイクル預託金	21,640	21,640	0
その他固定資産合計	1,271,713	1,930,737	△ 659,024
固定資産合計	1,021,994,202	1,010,522,756	11,471,446
資産合計	1,088,209,329	1,103,309,436	△ 15,100,107
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	27,940,680	31,686,768	△ 3,746,088
前受金	7,826,450	7,993,310	△ 166,860
預り金	25,184,823	45,298,472	△ 20,113,649
流動負債合計	60,951,953	84,978,550	△ 24,026,597
負債合計	60,951,953	84,978,550	△ 24,026,597
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	48,580,489	36,450,019	12,130,470
指定正味財産合計	1,020,722,489	1,008,592,019	12,130,470
(うち基本財産への充当額)	(972,142,000)	(972,142,000)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 48,580,489)	( 36,450,019)	( 12,130,470)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	6,534,887	9,738,867	△ 3,203,980
(うち特定資産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
正味財産合計	1,027,257,376	1,018,330,886	8,926,490
負債及び正味財産合計	1,088,209,329	1,103,309,436	△ 15,100,107

## 貸借対照表 事業部門別内訳

(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引消去	合 計
	コンベンション振興事業							
	誘 致	センター	基 金	内部取引消去	小 計			
<b>I 資産の部</b>								
1. 流動資産								
現金預金	5,389,337	48,454,893	6,109	0	53,850,339	3,598,858	0	57,449,197
未収金	1,725,000	7,083,303	0	33,898	8,774,405	0	8,475	8,765,930
流動資産合計	7,114,337	55,538,196	6,109	33,898	62,624,744	3,598,858	8,475	66,215,127
2. 固定資産								
(1) 基本財産								
基本財産預金	536,313	0	0	0	536,313	536,313	0	1,072,626
投資有価証券	485,534,687	0	0	0	485,534,687	485,534,687	0	971,069,374
基本財産合計	486,071,000	0	0	0	486,071,000	486,071,000	0	972,142,000
(2) 特定資産								
地域振興事業基金預金	0	0	38,070,019	0	38,070,019	0	0	38,070,019
什器備品	0	0	3,166,470	0	3,166,470	0	0	3,166,470
ソフトウェア	0	0	7,344,000	0	7,344,000	0	0	7,344,000
特定資産合計	0	0	48,580,489	0	48,580,489	0	0	48,580,489
(3) その他固定資産								
車両運搬具	2	0	234,435	0	234,437	0	0	234,437
什器備品	747,666	1	43,014	0	790,681	3	0	790,684
電話加入権	112,476	0	0	0	112,476	112,476	0	224,952
リサイクル預託金	10,410	0	11,230	0	21,640	0	0	21,640
その他固定資産合計	870,554	1	288,679	0	1,159,234	112,479	0	1,271,713
固定資産合計	486,941,554	1	48,869,168	0	535,810,723	486,183,479	0	1,021,994,202
資産合計	494,055,891	55,538,197	48,875,277	33,898	598,435,467	489,782,337	8,475	1,088,209,329
<b>II 負債の部</b>								
1. 流動負債								
未払金	2,657,142	25,187,499	0	33,898	27,810,743	138,412	8,475	27,940,680
前受金	0	7,826,450	0	0	7,826,450	0	0	7,826,450
預り金	3,539,008	21,645,815	0	0	25,184,823	0	0	25,184,823
流動負債合計	6,196,150	54,659,764	0	33,898	60,822,016	138,412	8,475	60,951,953
負債合計	6,196,150	54,659,764	0	33,898	60,822,016	138,412	8,475	60,951,953
<b>III 正味財産の部</b>								
1. 指定正味財産								
地方公共団体補助金	0	0	48,580,489	0	48,580,489	0	0	48,580,489
指定正味財産合計	486,071,000	0	48,580,489	0	534,651,489	486,071,000	0	1,020,722,489
(うち基本財産への充当額)	(486,071,000)	(0)	(0)	(0)	(486,071,000)	(486,071,000)	(0)	(972,142,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(48,580,489)	(0)	(48,580,489)	(0)	(0)	(48,580,489)
2. 一般正味財産	1,788,741	878,433	294,788	0	2,961,962	3,572,925	0	6,534,887
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	487,859,741	878,433	48,875,277	0	537,613,451	489,643,925	0	1,027,257,376
負債及び正味財産合計	494,055,891	55,538,197	48,875,277	33,898	598,435,467	489,782,337	8,475	1,088,209,329

## 収支計算書総括表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計						法人会計	内部取引 消去	合計
	コンベンション振興事業								
	誘 致	セ ン タ ー	基 金	内 部 取 引 消	去	小 計			
<b>I 事業活動収支の部</b>									
1 事業活動収入									
基本財産運用収入	5,166,179	0	0	0	5,166,179	5,166,180	0	10,332,359	
会 費 収 入	1,610,000	0	0	0	1,610,000	1,610,000	0	3,220,000	
事 業 収 入	0	95,576,020	0	623,610	94,952,410	0	71,010	94,881,400	
受託事業収入	0	182,760,721	0	0	182,760,721	0	0	182,760,721	
補助金等収入	88,662,151	0	16,283,000	0	104,945,151	2,097,000	0	107,042,151	
雑 収 入	103,680	11,002,154	0	71,386	11,034,448	0	17,847	11,016,601	
事業活動収入計	95,542,010	289,338,895	16,283,000	694,996	400,468,909	8,873,180	88,857	409,253,232	
2 事業活動支出									
事業費支出	98,228,586	289,338,895	2,326,408	694,996	389,198,893	0	0	389,198,893	
管理費支出	0	0	0	0	0	8,731,312	88,857	8,642,455	
事業活動支出計	98,228,586	289,338,895	2,326,408	694,996	389,198,893	8,731,312	88,857	397,841,348	
事業活動収支差額	△ 2,686,576	0	13,956,592	0	11,270,016	141,868	0	11,411,884	
<b>II 投資活動収支の部</b>									
1 投資活動収入									
特定資産取崩収入	0	0	7,535,000	0	7,535,000	0	0	7,535,000	
投資活動収入計	0	0	7,535,000	0	7,535,000	0	0	7,535,000	
2 投資活動支出									
特定資産取得支出	0	0	21,491,840	0	21,491,840	0	0	21,491,840	
投資活動支出計	0	0	21,491,840	0	21,491,840	0	0	21,491,840	
投資活動収支差額	0	0	△ 13,956,840	0	△ 13,956,840	0	0	△ 13,956,840	
<b>III 財務活動収支の部</b>									
1 財務活動収入									
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	
2 財務活動支出									
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	
<b>当期収支差額</b>	△ 2,686,576	0	△ 248	0	△ 2,686,824	141,868	0	△ 2,544,956	
<b>前期繰越収支差額</b>	3,604,763	878,432	6,357	0	4,489,552	3,318,578	0	7,808,130	
<b>次期繰越収支差額</b>	918,187	878,432	6,109	0	1,802,728	3,460,446	0	5,263,174	

## 財務諸表に対する注記

## 1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
投資有価証券(国債、県債)は、償却原価法によっている。(満期保有目的)
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
法人税法に基づき、有形固定資産は定率法及び旧定率法、無形固定資産は定額法によっている。
- (3) リース取引の処理方法  
賃貸借処理による。
- (4) 消費税等の会計処理  
税込方式による。

## 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預金	886,165	186,461		1,072,626
投資有価証券	971,255,835		186,461	971,069,374
小 計	972,142,000	186,461	186,461	972,142,000
特定資産				
地域振興事業基金預金	29,322,019	16,283,000	7,535,000	38,070,019
什器備品	0	3,480,840	314,370	3,166,470
ソフトウェア	7,128,000	1,728,000	1,512,000	7,344,000
小 計	36,450,019	21,491,840	9,361,370	48,580,489
合 計	1,008,592,019	21,678,301	9,547,831	1,020,722,489

## 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	1,072,626	(1,072,626)	0	0
投資有価証券 (鳥取県県債)	560,000,000	(560,000,000)	0	0
投資有価証券 (国債)	411,069,374	(411,069,374)	0	0
小 計	972,142,000	(972,142,000)	0	0
特定資産				
地域振興事業基金預金	38,070,019	(38,070,019)	0	0
什器備品	3,166,470	(3,166,470)	0	0
ソフトウェア	7,344,000	(7,344,000)	0	0
小 計	48,580,489	(48,580,489)	0	0
合 計	1,020,722,489	(1,020,722,489)	0	0

## 4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車輛運搬具	2,869,306	2,634,869	234,437
什器備品	15,824,420	11,867,266	3,957,154
ソフトウェア	8,856,000	1,512,000	7,344,000
合 計	27,549,726	16,014,135	11,535,591

## 5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価格	時 価	評価益
鳥取県債			
鳥取県一般会計債	560,000,000	560,000,000	0
国 債	411,069,374	426,868,265	15,798,891
第323回利付国債(10年)山陰合同銀行	121,623,697	126,359,450	4,735,753
第325回利付国債(10年)鳥取銀行	100,153,000	104,100,000	3,947,000
第325回利付国債(10年)鳥取銀行	14,622,338	15,198,600	576,262
第325回利付国債(10年)米子信用金庫	9,965,223	10,357,950	392,727
第326回利付国債(10年)山陰合同銀行	64,648,116	67,022,265	2,374,149
第326回利付国債(10年)山陰合同銀行	100,057,000	103,830,000	3,773,000
合 計	971,069,374	986,868,265	15,798,891

## 6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
交付金	鳥取県	0	25,005,000	25,005,000	0	
運営費負担金(補助金)	鳥取市	0	6,996,000	6,996,000	0	
	倉吉市	0	2,767,000	2,767,000	0	
	米子市	0	14,142,000	14,142,000	0	
	境港市	0	1,100,000	1,100,000	0	
コンベンション開催助成補助金	鳥取県	0	20,374,575	20,374,575	0	
	鳥取市	0	6,161,275	6,161,275	0	
	倉吉市	0	1,093,750	1,093,750	0	
	米子市	0	6,038,301	6,038,301	0	
	境港市	0	250,000	250,000	0	
	若桜町	0	875,000	875,000	0	
	三朝町	0	900,000	900,000	0	
	湯梨浜町	0	1,081,250	1,081,250	0	
	大山町	0	3,575,000	3,575,000	0	
	伯耆町	0	250,000	250,000	0	
	南部町	0	25,000	25,000	0	
	岩美町	0	50,000	50,000	0	
	日南町	0	75,000	75,000	0	
米子コンベンションセンター 基金造成事業補助金	鳥取県	36,450,019	16,283,000	4,152,530	48,580,489	指定正味財産
合 計		36,450,019	107,042,151	94,911,681	48,580,489	

## 7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産(国債)受取利息の振替額	3,052,139
鳥取県基金積立補助金の振替額	4,152,530
(補助金目的達成による指定解除額)	(2,326,160)
(特定資産減価償却費計上による振替額)	(1,826,370)
合 計	7,204,669

## 財 産 目 録

平成30年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
<b>(流動資産)</b>			
現金 預金	手元保管	運転資金	96,963
	普通預金 NO.3223386 (株)山陰合同銀行米子支店	運転資金	8,105,286
未収金	普通預金 NO.3272825 (株)山陰合同銀行米子支店	所得税・保険料等預り金	3,261,217
	普通預金 NO.3272027 (株)山陰合同銀行米子支店	運転資金	45,968,022
	普通預金 NO.3293389 (株)山陰合同銀行米子支店	運転資金	11,600
	普通預金 NO.3652475 (株)山陰合同銀行米子支店	運転資金	6,109
	施設利用者 39件 大山町、三朝町等 4件	公益目的事業の未収金である 施設利用料 開催助成費補助金	8,765,930
	入居団体者等 21件	施設テナント等	
<b>流動資産合計</b>			<b>66,215,127</b>
<b>(固定資産)</b>			
基本財産	基本財産預金	定期預金 (株)山陰合同銀行米子支店	1,072,626
	投資有価証券	鳥取県平成20年度第6号債 第323回利付国債(山陰合同銀行) 第325回利付国債(鳥取銀行) 第325回利付国債(鳥取銀行) 第325回利付国債(米子信用金庫) 第326回利付国債(山陰合同銀行) 第326回利付国債(山陰合同銀行)	560,000,000 121,623,697 100,153,000 14,622,338 9,965,223 64,648,116 100,057,000
特定資産	地域振興事業基金預金	普通預金 NO.3650942 (株)山陰合同銀行米子支店	38,070,019
	什器備品 ソフトウェア	施設紹介DVD、テント 3台 施設予約システム	3,166,470 7,344,000
その他固定資産	車両運搬具	普通乗用車 2台、商用車 1台	234,437
	什器備品	誘致データベース機器 1式、予約 管理システム機器 1式、その他事 務機器等 5台	790,684 (790,681)
	電話加入権	事務機器 3台 3回線	(3) 224,952
	リサイクル預託金	車両リサイクル預託金 2台分	21,640
<b>固定資産合計</b>			<b>1,021,994,202</b>
<b>資産合計</b>			<b>1,088,209,329</b>
<b>(流動負債)</b>			
未払金	米子税務署等 84件 2月分社会保険料等 7件	公益目的事業の未払金である。 管理業務の未払金である。	27,940,680 (27,810,743) (129,937)
	前受金	308件	7,826,450
預り金	社会保険料	役職員	25,184,823
	所得・市町村税	役職員	2,387,920
	労働保険	役職員	519,857
	地方公共団体返納金	鳥取県、米子市、鳥取市、倉吉市	353,440 21,430,378
チケット売上	チケット販売依頼主	平成29年度補助金及び委託料 の返納金 預かりチケットの売上金	493,228
<b>流動負債合計</b>			<b>60,951,953</b>
<b>負債合計</b>			<b>60,951,953</b>
<b>正味財産</b>			<b>1,027,257,376</b>



## 附属明細書

- 1 基本財産及び特定資産の明細  
財務諸表に対する注記の記載事項に同じ。
  
- 2 引当金の明細  
該当なし。

## 平成30年度事業計画

### 1 財団運営

財団の設置目的を確実に実施できるよう、組織体制の強化を図るとともに、以下のような取組により円滑な財団運営を推進する。

- (1) 人材育成・組織体制の強化
- (2) 職場環境の適正化
- (3) 社会的責任を果たすための活動の推進

### 2 コンベンション誘致事業及び支援事業

#### (1) 誘致事業

- ① コンベンション開催による地域への経済波及効果をより高めるため、県内関係諸団体との連携を一層強化し、従来の発想や形式に拘らない受入体制の構築や参加者へのサービスの提供を図る。
- ② 経済波及効果の高い生涯スポーツ大会（マスターズ、シニア、レディース等）を最優先し、各種競技団体の本部及び県内支部に対し積極的な誘致活動を行う。
- ③ 大型インセンティブツアー獲得の為、韓国および台湾については仲介する旅行会社のみならず、主催企業に対しても直接接し誘致活動を展開する。
- ④ 開催助成金をはじめとする各種支援制度について、より効率的な運用方法の見直しを行う。

#### (2) 開催支援事業

鳥取県開催コンベンションの円滑な運営支援を行うため、主催者へ財政的・物的・人的支援を迅速・的確に行う。

- ① 財政的支援：助成金交付
- ② 物的支援：歓迎看板、コンベンションバック、地元特産品、観光パンフレット 等
- ③ 人的支援：会場手配、関連業者紹介 等
- ④ 地元発信のコンベンション支援

#### (3) 調査企画事業

- ① コンベンション交流会の開催
- ② コンベンション参加者アンケートの実施
- ③ 経済的波及効果の推計調査

#### (4) 広報宣伝事業

- ① ホームページ等によるコンベンションの情報発信
- ② 機関紙の発行
- ③ 新聞等への広報宣伝記事掲載
- ④ 文化・観光施設割引券の作成
- ⑤ 大会歓迎ステッカー・タクシーステッカーの作成

### 3 米子コンベンションセンターの管理運営に関する事業

#### (1) 管理運営の基本姿勢

- ① 交流人口増大による地域のにぎわい創出の実現

- ② 感動を共有する心豊かな文化・芸術の拠点づくり
- ③ 公平な利用機会の確保と安心・安全・満足の追求
- ④ 効率的で環境に配慮した会館運営と積極的な利用促進
- ⑤ 公益法人としてのミッションと行政との連携

(2) 管理運営の方針・内容

① 利用者サービス

- ・ ワンストップサービスの充実

利用者の利便性向上を目的にワンストップサービス（看板作成サービス、ピアノ調律手配等）の充実を図る。

- ・ 利便施設の充実

利便設備の充実を推進し、サービスの向上を図る。

- ・ 利用者ニーズの把握

顧客満足度、利用者の声を利用後の聞き取りや利用者懇談会等で収集し、サービスの向上に活かす。

② 利用促進

利用実績のある主催者への対応強化と新規利用へと繋がる提案営業を通じて、積極的な利用促進を図る。

- ・ 県内外の主催者へ訪問活動を行い新規利用の獲得に努める。
- ・ 開催終了後、利用者に対し再利用に繋がるようキーマンへの訪問を実施する。
- ・ 新規利用者助成金制度を積極的に周知し、利用促進に努める。

③ 広報関連

当センターで開催されるイベントや情報を様々な媒体を使い広報する。

- ・ イベントガイド発行（毎月発行）
- ・ 地域コミュニティFM番組での放送（月～金）
- ・ 地元ケーブルテレビ文字放送での放映（毎日）

④ 地域連携

地域との連携を通じ、催事サポートをすることで地域の賑わい創出に努める。

- ・ イベントへのボランティアスタッフ派遣
- ・ 地元主体のイベント実行委員会への参画

⑤ 施設管理

施設・設備を常に良好な状態に維持することに努めるとともに、省エネの取組を継続する。

- ・ 予防修繕の取組を継続し、施設・設備の延命を図る。
- ・ 省エネ型照明器具の導入、不要箇所の照明消灯、温度管理の徹底による重油使用量の削減等の取組を継続する。

⑥ グリーンコンベンションの取組

環境に配慮したグリーンコンベンションの取組を主催者・利用者に拡大するよう普及啓発を図る。

- ・ グリーンコンベンションの啓発
  - ・ 鳥取県版環境管理システム（TEAS）第Ⅱ種に基づく環境負荷を低減した施設運営
- ⑦ 自主企画事業
- ・ ビッグシップ航海デー  
当地域で活動している様々なジャンルにわたるアマチュア作家の作品出展及び販売の場を提供することで来場した地域住民との交流を通じ、地域と連携した販わい創出を図る。  
実施時期：12月
  - ・ ビッグシップ・ナイトクルージング  
地元出身アーティストの演奏と作品展示を併催したサロンコンサート  
実施時期：7月・12月
  - ・ ビッグシップ探検ツアー  
当センターをより身近に感じていただくために施設を地域住民に広く公開した施設見学会を実施し、支援者拡大を図る。  
実施時期：2月

#### 4 米子コンベンションセンター地域振興事業基金による事業

##### (1) 地域のコンベンション振興に資する事業

###### ① 利用団体支援事業

当センターを利用する展示会及び県民を対象とした催事のうち、規定の条件を満たす利用団体に対し施設利用料の一部を助成するなどの開催支援を行い、地域経済の振興に寄与するとともに、多目的ホール及び国際会議室に重点を置いた利用促進に繋げる。

##### (2) 地域の文化活性化に資する事業

###### ① アート交流ひろば

地域で活動する写真・絵画・陶芸等の展示会を主とする文化団体に作品展示の場を提供し、地域に広く紹介するとともに地元アーティストの活動を支援し、米子コンベンションセンターの利用促進を図る。

実施時期：3週間（1団体1週間×3団体）8月～9月

###### ② 演劇ワークショップ

鳥取県西部の高校演劇部を対象に舞台・照明・音響技術の基本から実践までを職員が説明し、将来の文化活動者の育成を図る。

実施時期：5月

###### ③ 米子コンベンションセンター開館20周年記念事業

平成30年4月に開館から20周年を迎える節目である当年度で記念事業を実施することで、将来に渡って地域振興・文化振興をさらに進め、また次期指定管理獲得に向けてPRすることを目的に2部構成で事業を実施する。

- ・ 米子コンベンションセンター開館20周年式典

センター開館と運営に係る関係者を招待し、記念式典及び祝賀会の実施

(8) 公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー

実施時期：4月

- ・ 作詞家 岡本おさみ顕彰トーク&ライブ

米子出身の作詞家である岡本おさみ氏を顕彰し、氏と詞をトリビュートしている

アーティストのトーク&ライブ

実施時期：12月

## 平成30年度収支予算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	10,332,000	10,332,000	0
基本財産受取利息	10,332,000	10,332,000	0
受取会費	3,200,000	3,200,000	0
受取会費	3,200,000	3,200,000	0
事業収益	96,299,000	96,299,000	0
事業収益	96,299,000	96,299,000	0
受託事業収益	199,560,000	201,535,000	△ 1,975,000
地方公共団体受託収益	199,560,000	201,535,000	△ 1,975,000
受取補助金等	115,130,189	97,862,501	17,267,688
地方公共団体受取補助金	97,500,000	92,174,000	5,326,000
受取補助金等振替額	17,630,189	5,688,501	11,941,688
雑収益	11,271,000	11,271,000	0
雑収益	11,271,000	11,271,000	0
経常収益計	435,792,189	420,499,501	15,292,688
(2) 経常費用			
事業費	427,548,835	415,924,524	11,624,311
役員報酬	1,050,000	1,050,000	0
給料	81,809,000	81,473,000	336,000
職員手当	38,868,000	37,918,000	950,000
社会保険料	19,509,000	19,345,000	164,000
福利厚生費	311,000	305,000	6,000
退職共済金	5,720,000	5,432,000	288,000
諸謝金	217,000	1,063,000	△ 846,000
旅費	5,230,000	5,320,000	△ 90,000
消耗品費	17,371,000	17,985,000	△ 614,000
燃料費	421,000	361,000	60,000
飲食費	1,250,000	958,000	292,000
印刷製本費	5,478,000	5,444,000	34,000
光熱水費	62,886,000	62,886,000	0
修繕費	8,939,000	8,939,000	0
使用料及び賃借料	2,399,000	2,345,000	54,000
支払負担金	826,000	878,000	△ 52,000
通信運搬費	4,148,000	4,057,000	91,000
手数料	2,484,000	2,814,000	△ 330,000
保険料	566,000	546,000	20,000
広告料	1,352,000	1,315,000	37,000
委託費	108,888,000	100,046,000	8,842,000
租税公課	8,905,000	8,905,000	0
交付金	43,855,000	43,364,000	491,000
減価償却費	5,066,835	3,175,524	1,891,311
管理費	9,351,808	8,838,000	513,808
役員報酬	1,458,000	1,458,000	0
給料	3,070,000	3,041,000	29,000
職員手当	1,338,000	1,357,000	△ 19,000
社会保険料	874,000	880,000	△ 6,000
福利厚生費	14,000	10,000	4,000
退職共済金	233,000	233,000	0
旅費	140,000	140,000	0
消耗品費	308,000	308,000	0

## (8) 公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー

科 目		当 年 度	前 年 度	増 減
	燃 料 費	10,000	38,000	△ 28,000
	飲 食 費	81,000	81,000	0
	印 刷 製 本 費	179,000	179,000	0
	光 熱 水 費	8,000	8,000	0
	修 繕 費	0	50,000	△ 50,000
	使用料及び賃借料	334,000	334,000	0
	支 払 負 担 金	311,000	311,000	0
	通 信 運 搬 費	151,000	151,000	0
	手 数 料	104,000	117,000	△ 13,000
	保 險 料	37,000	36,000	1,000
	租 税 公 課	77,000	6,000	71,000
	雑 費	100,000	100,000	0
	減 価 償 却 費	524,808	0	524,808
	経常費用計	436,900,643	424,762,524	12,138,119
	当期経常増減額	△ 1,108,454	△ 4,263,023	3,154,569
当期一般正味財産増減額		△ 1,108,454	△ 4,263,023	3,154,569
一般正味財産期首残高		5,652,487	9,738,867	△ 4,086,380
一般正味財産期末残高		4,544,033	5,475,844	△ 931,811
<b>Ⅱ 指定正味財産増減の部</b>				
	受 取 補 助 金 等	6,308,000	16,283,000	△ 9,975,000
	受取地方公共団体補助金	6,308,000	16,283,000	△ 9,975,000
	基 本 財 産 運 用 益	3,052,139	3,052,139	0
	基 本 財 産 受 取 利 息	3,052,139	3,052,139	0
	一般正味財産への振替額	△ 20,636,495	△ 8,740,640	△ 11,895,855
	一般財産へ振替	△ 20,636,495	△ 8,740,640	△ 11,895,855
当期指定正味財産増減額		△ 11,276,356	10,594,499	△ 21,870,855
指定正味財産期首残高		1,020,754,889	1,008,592,019	12,162,870
指定正味財産期末残高		1,009,478,533	1,019,186,518	△ 9,707,985
<b>Ⅲ 正味財産期末残高</b>		1,014,022,566	1,024,662,362	△ 10,639,796

## 平成30年度収支予算書内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	コンベンション 振興事業			
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	5,166,000	5,166,000	0	10,332,000
基本財産受取利息	5,166,000	5,166,000	0	10,332,000
受取会費	1,600,000	1,600,000	0	3,200,000
受取会費	1,600,000	1,600,000	0	3,200,000
事業収益	96,299,000	0	0	96,299,000
事業収益	96,299,000	0	0	96,299,000
受託事業収益	199,560,000	0	0	199,560,000
地方公共団体受託収益	199,560,000	0	0	199,560,000
受取補助金等	113,168,189	1,962,000	0	115,130,189
地方公共団体受取補助金	95,538,000	1,962,000	0	97,500,000
受取補助金等振替額	17,630,189	0	0	17,630,189
雑収益	11,296,000	0	25,000	11,271,000
雑収益	11,296,000	0	25,000	11,271,000
経常収益計	427,089,189	8,728,000	25,000	435,792,189
(2) 経常費用				
事業費	427,548,835	0	0	427,548,835
役員報酬	1,050,000	0	0	1,050,000
給料	81,809,000	0	0	81,809,000
職員手当	38,868,000	0	0	38,868,000
社会保険料	19,509,000	0	0	19,509,000
福利厚生費	311,000	0	0	311,000
退職共済金	5,720,000	0	0	5,720,000
諸謝金	217,000	0	0	217,000
旅費	5,230,000	0	0	5,230,000
消耗品費	17,371,000	0	0	17,371,000
燃料費	421,000	0	0	421,000
飲食費	1,250,000	0	0	1,250,000
印刷製本費	5,478,000	0	0	5,478,000
光熱水費	62,886,000	0	0	62,886,000
修繕費	8,939,000	0	0	8,939,000
使用料及び賃借料	2,399,000	0	0	2,399,000
支払負担金	826,000	0	0	826,000
通信運搬費	4,148,000	0	0	4,148,000
手数料	2,484,000	0	0	2,484,000
保険料	566,000	0	0	566,000
広告料	1,352,000	0	0	1,352,000
委託費	108,888,000	0	0	108,888,000
租税公課	8,905,000	0	0	8,905,000
交付金	43,855,000	0	0	43,855,000
減価償却費	5,066,835	0	0	5,066,835
管理費	0	9,376,808	25,000	9,351,808
役員報酬	0	1,458,000	0	1,458,000
給料	0	3,070,000	0	3,070,000
職員手当	0	1,338,000	0	1,338,000
社会保険料	0	874,000	0	874,000
福利厚生費	0	14,000	0	14,000
退職共済金	0	233,000	0	233,000
旅費	0	140,000	0	140,000
消耗品費	0	308,000	0	308,000



## (8) 公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	コンベンション 振興事業			
燃 料 費	0	10,000	0	10,000
飲 食 費	0	81,000	0	81,000
印 刷 製 本 費	0	179,000	0	179,000
光 熱 水 費	0	33,000	25,000	8,000
使用料及び賃借料	0	334,000	0	334,000
支 払 負 担 金	0	311,000	0	311,000
通 信 運 搬 費	0	151,000	0	151,000
手 数 料	0	104,000	0	104,000
保 險 料	0	37,000	0	37,000
租 税 公 課	0	77,000	0	77,000
雑 費	0	100,000	0	100,000
減 価 償 却 費	0	524,808	0	524,808
経常費用計	427,548,835	9,376,808	25,000	436,900,643
当期経常増減額	△ 459,646	△ 648,808	0	△ 1,108,454
当期一般正味財産増減額	△ 459,646	△ 648,808	0	△ 1,108,454
一般正味財産期首残高	2,038,429	3,614,058	0	5,652,487
一般正味財産期末残高	1,578,783	2,965,250	0	4,544,033
<b>Ⅱ 指定正味財産増減の部</b>				
受 取 補 助 金 等	6,308,000	0	0	6,308,000
受取地方公共団体補助金	6,308,000	0	0	6,308,000
基 本 財 産 運 用 益	1,526,070	1,526,069	0	3,052,139
基 本 財 産 受 取 利 息	1,526,070	1,526,069	0	3,052,139
一般正味財産への振替額	△ 19,110,426	△ 1,526,069	0	△ 20,636,495
一般財産へ振替	△ 19,110,426	△ 1,526,069	0	△ 20,636,495
当期指定正味財産増減額	△ 11,276,356	0	0	△ 11,276,356
指定正味財産期首残高	534,683,889	486,071,000	0	1,020,754,889
指定正味財産期末残高	523,407,533	486,071,000	0	1,009,478,533
<b>Ⅲ 正味財産期末残高</b>	524,986,316	489,036,250	0	1,014,022,566